69−4

69−5

69−6

69−7

69−8

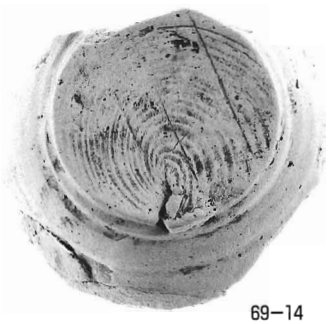
69−9

69−10

69−11

69−12

69−13

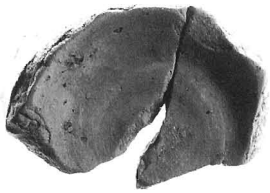


69−14

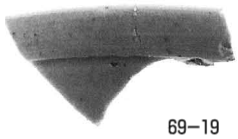
69−16

1．ナメラ迫遺跡Ⅱ区遺構に伴わない遺物２

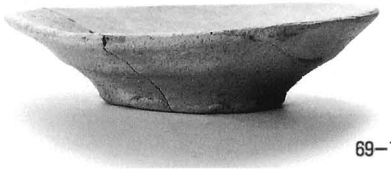
69−15(内面)



69−17



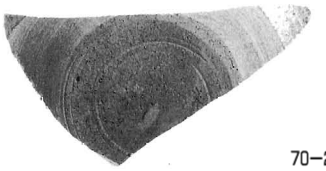
69−19



69−15

69−18

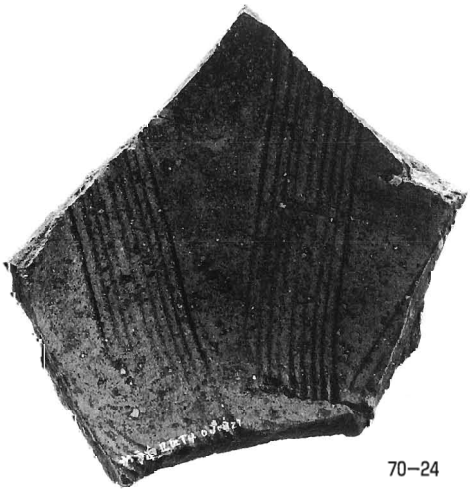
70−20



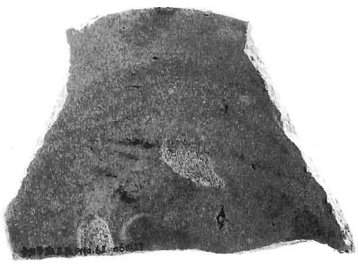
70−21

70−22

70−23



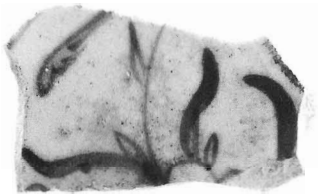
70−24



70−25

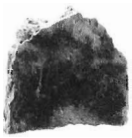
1．ナメラ迫遺跡Ⅱ区遺構に伴わない遺物３

70−26



70−27

70−28

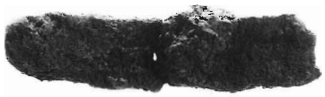


70−29

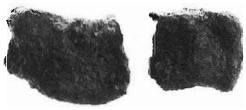
70−30

1．ナメラ迫遺跡Ⅱ区遺構に伴わない遺物４

78−1



78−2



78−3

2．ナメラ迫遺跡Ⅲ区出土遺物

報 告 書 抄 録

フリガナ	ナカソイセキ・ナメラザコイセキ
書名	中祖遺跡・ナメラ迫遺跡
副書名	
巻次	
シリーズ名	一般国道９号仁摩温泉津道路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書
シリーズ番号	1
編著者名	角田徳幸・渡辺正巳・古野　毅・白石　純・神　英雄・古環境研究所
編集機関	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター http：//www. pref. shimane.lg. jp/maizobunkazai/
所在地	〒690-0131　島根県松江市打出町33番地 TEL：0852-36-8608(代)　E-mail：maibun@pref.shimane.lg.jp
発行年月日	2008年3月31日

所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
中祖遺跡	島根県 大田市 温泉津町	32205		35° 04′ 25″	132° 19′ 58″	20051011～ 20051025 20060411～ 20060727	730㎡	一般国道９号（仁摩温泉津道路）改築工事
ナメラ迫遺跡	島根県 大田市 仁摩町	32205		35° 07′ 53″	132° 24′ 02″	20060824～ 20061127 20070806～ 20070904	1100㎡	

遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
中祖遺跡	集落遺跡	古墳時代 奈良時代 平安時代 江戸時代	礎石建物跡 土坑・溝状遺構・石敷道	土師器・須恵器・丸瓦・平瓦・焼塩壺・陶磁器・砥石・磨製石斧・刀子・寛永通宝	奈良・平安時代の礎石建物跡を確認
ナメラ迫遺跡	集落遺跡	古墳時代 奈良時代 平安時代 室町時代	竪穴遺構・溝状遺構・掘立柱建物跡・土坑	土師器・須恵器・竈・土製支脚・陶磁器・砥石・刀子	古墳時代中期の集落跡を確認

要約

中祖遺跡では奈良・平安時代の礎石建物跡を確認した。この建物跡は出土した瓦の検討から熨斗棟をもつものであることが明らかとなっており、石見ではまだ検出例が少ない官衙関連の施設であると考えられる。

ナメラ迫遺跡では古墳時代中期～後期の集落跡の一部が確認された。狭溢な谷部に営まれているが、付近には古墳も存在し、石見沿岸部における古墳時代の小集落の様相を窺うことができる。

一般国道９号仁摩温泉津道路建設予定地内
埋蔵文化財発掘調査報告書１

中祖遺跡・ナメラ迫遺跡

２００８年３月

発　行　国土交通省中国地方整備局・島根県教育委員会
編　集　島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
〒690-0131 島根県松江市打出町33
http://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/

印　刷　有限会社伊藤印刷